

平成30年度 横浜市杉田地区センター 事業計画書

1 指定管理者

法 人 名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所 在 地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指 定 期 間	平成28年4月1日～平成33年3月31日

2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- (1) 地域や利用者のニーズに合った管理運営
- (2) 区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- (3) 区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- (4) 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- (5) 情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタリティマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後9時 日・祝日		午前9時～午後5時	開館日数	345
休館日	毎月 第3木曜日 12月28日～1月4日				
人員体制	常勤 館長1 副館長2 コミュニティスタッフ（時間給 午前4名、午後4名 夜間2名）				
勤務体制	常勤職員		時間給職員		
	早 番	8:45～16:45	午 前	8:45～13:00	
	遅 番	13:15～21:15	午 後	12:45～17:00	
	日・祝日	8:45～17:15	夜 間	16:45～21:00	

4 設置目的、区政運営方針、利用者ニーズに踏まえた管理・運営の推進

杉田地区は、区の南部に位置し、杉田商店街を中心として伝統的な経済・文化圏を形成してきた地域です。現在は、区スポーツセンター、大規模商業・高層マンション、区民文化センター等の開設により、大変賑わいのある地域に変貌しました。また、近隣のマンション建設に伴い、新しい住民が増加している地域もあります。

（1） 設置目的、区政運営上の位置付け、運営方針

杉田地区センターは、地区センターの設置目的・区政運営方針を踏まえて、30年度では、民間法人との特色を活かし、前年度までの取組をさらに発展・進化させ、次の三方針に基づく運営を進めます。

ア 運営方針Ⅰ：日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上

具体的には、スタッフ対応やセンター利用環境への利用者満足度を向上させるとともに、利用者増と諸室稼働率向上を目指します。

イ 運営方針Ⅱ：一層の地域コミュニティ醸成

具体的には、講座受講者の自主グループ化促進と利用登録団体数の拡大を目指すとともに、担い手養成を進め、自治会町内会等地域団体への支援を行います。

ウ 運営方針Ⅲ：より魅力ある（行列のできる）自主事業（以下「講座」）の展開 自主事業計画に基づく事業を行います。

（2） 地域特性、地域ニーズ、その対応

ア 近隣に公的機関が豊富に立地し、歴史と伝統もあります。

イ 一部の地域で、孤立化の進行が懸念されます。

ウ 子どもの健全育成への要望が高い一方で、高齢化率の高くなっている地域があります。

エ 防犯防災対応を進める必要があります。

オ プララ杉田 4 階に立地し、杉田商店街が近接しています。

カ 地域特性や地域ニーズには、関係機関との連携強化による自主事業、利用者の相互交流、地域団体活動支援等を進め、対応していきます。

5 平成30年度自主事業計画について

- （1） 引き続き、子どもから高齢者までの様々なニーズや要望に対応する「多様なニーズ対応講座」を実施するとともに、「地域ニーズ対応講座」と、「センター委員企画講座」も事業展開します。
- （2） 自主事業の内容を精査し、マンネリ化した事業を改め、新企画講座を企画し、知識と実践型をめざします。

ア 多様なニーズ対応講座（子ども向け：ワンパクホリデー事業として実施）

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、劇・映画 芸能・落語等

イ 地域ニーズ対応講座：立地特性や地域ニーズへの対応を強めた講座を開催します。

ウ センター委員企画講座：センター委員企画による講座を開催します。

（3） 実施上の留意点

参加者数、アンケート等で、講師、分野等を恒常に検証し、生活を豊かにするような講座内容と日本の伝統や季節感に富むものとします。実施にあたっては、自治会町内会等の連携の強化と施設協会のネットワーク活用を進めます。

センターフェスティバルを、11月に開催し、利用グループ・サークルの交流の場と参加者のさらなる上達への誘因機会を提供します。

また、ホームページを活用し、講座やサークル紹介をするとともに活動風景や作品や感想等も掲載していきます。

6 地域、関係諸機関等との協力

地区センターは、地域コミュニティ醸成の中核施設であり、地域諸団体、地域の方々や地域活動支援団体との連携を深める場であり、次のような取組を進めます。

- （1）地元地区連合会や地域の諸団体の定例会等の開催
- （2）青少年指導員等地域団体や地域の人材を活用した自主講座の実施
- （3）プララ専門店会や杉田商店街との連携を強化
- （4）地元グループホーム運営推進委員会や四校を語る会への参加
- （5）地元中学校生徒の職場体験の受け入れ
- （6）区主催の磯子まつりや区内区民利用諸施設と連携したスタンプラリーへの参加
など、地域や関係団体等との幅広い連携の深化
- （7）事業実施における、地域に在住する講師の活用や地域施設・区役所との連携

7 防災の取り組み

- （1）東日本大震災を機に、他地区センターのマニュアルも参考にして、「震災対応マニュアル」を策定して活用しております。今後も点検を行い、必要に応じて見直していきます。また、3・11には、利用者を含めた訓練を実施します。
- （2）スタッフ研修の中においても、磯子消防署の協力を得て、震災・火災発生時の対応訓練を実施していきます。
- （3）プララ都市開発が実施する「消防・救護、救出訓練」に自衛消防隊「杉田地区センター隊」として参加しています。

- (4) 磯子区防災マップや当館が津波避難施設であることを館内に掲示するなど、区民の防災力向上に寄与します。
- (5) 当館は「津波避難施設」として指定されており、緊急時には地域住民の方々を受け入れます。震災時の帰宅困難者の受入も進めます。

8 委員会等の開催予定

- (1) 「センター委員会」
 - ・第1回 5月上旬 29年度事業及び決算報告
30年度事業計画及び予算報告
 - ・第2回 2月上旬 30年度上半期事業報告
利用者懇談会および利用者アンケート結果報告
- (2) 「利用者懇談会」
 - 10月上旬 30年度利用状況及び「利用者の声」等の報告
意見交換 「利用しやすい地区センターについて」

平成30年度 自主事業計画書（案）

1/5

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規・ 継続等	
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	中・高齢者のためのゆったりストレッチ	仲間・生きがいづくり	50代以上 15人 1,000円	4月 3回	18,000	3,000	15,000	18,000	18,000 講師1人				継続
2	季節の懐石料理		一般 12人 1,000円	4月 1回		24,000	12,000	12,000	24,000	6,000 講師1人	3,000	15,000	
3	暮らしに役立つスマホ講座第1弾	その他	一般 15人 1,000円	4月 3回	33,000	18,000	15,000	33,000	18,000 講師1人	15,000 助手5人			
4	暮らしに役立つ修理・修繕講座		一般 10人 1,000円	5月 2回		10,000	0	10,000	10,000	10,000			
5	歌って健康！	仲間・生きがいづくり	一般 15人 1,000円	5月 3回	18,000	3,000	15,000	18,000	18,000 講師1人				新規
6	杉田まち歩き		一般 14人 500円	5月 1回		7,000	0	7,000	7,000	6,000 講師1人		1,000 保険代	
7	布ぞうり作り	その他	一般 20人 500円	6月 1回	15,000	5,000	10,000	15,000	10,000		5,000		
8	季節の寄せ植え講座	地域連携	一般 15人 1,000円	6月 1回		24,000	9,000	15,000	24,000	6,000 @6,000円	3,000 助手@3000	15,000	
				1合計	149,000	50,000	99,000						

平成30年度 自主事業計画書（案）

2/5

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額								新規 継続等			
					総経費	収入		支出								
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他				
9	杉田梅講座	仲間・生きがいづくり	一般	6月～7月 3回	83,000	23,000	60,000	83,000	24,000 講師2人	9,000 助手@3000	50,000		継続			
			20人													
			3,000円													
10	ミニミニピアノコンサートwithティーセミナー	仲間・生きがいづくり	一般	7月 1回	22,000	14,500	7,500	22,000	12,000 講師2人	10,000			新規			
			15人													
			500円													
11	手作りゆずぽん酢講座	仲間・生きがいづくり	一般	7月 1回	26,000	10,000	16,000	26,000	6,000 講師1人	20,000			継続			
			20人													
			800円													
12	2・3歳児親子リトミック	子育て支援	親子	5月～6月 5回	52,000	14,500	37,500	52,000	30,000 講師1人	15,000 助手@3,000	2,000	5,000 保険代	継続			
			15組（30人）													
			2,500円													
13	はじめてのパン作り	仲間・生きがいづくり	一般	5月～7月 6回	66,000	6,000	60,000	66,000	36,000 講師1人	30,000			継続			
			12人													
			5,000円													
14	はじめてのライン講座	仲間・生きがいづくり	一般	6月 2回	22,000	7,000	15,000	22,000	12,000 講師1人	10,000 助手5人			継続			
			15人													
			1,000円													
15	はじめての水彩画	仲間・生きがいづくり	一般	9月～10月 3回	42,000	6,000	36,000	42,000	18,000 講師1人	24,000			新規			
			12人													
			3,000円													
				2合計	313,000	81,000	232,000									
				2/5合計	462,000	131,000	331,000									

平成30年度 自主事業計画書（案）

3/5

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 継続 等	
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
16	楽しい英会話初級	仲間・生きがいづくり	一般 10人 3,000円	9月～11月 6回	41,000	11,000	30,000	41,000	36,000 講師1人		5,000		新規
17	センターフェスティバル		フリー 1500人 無料	11月		90,000	90,000	0	90,000		70,000	20,000	
18	フェスティバル ポップコーン配布	地域交流	フリー 200人 無料	11月	15,000	15,000	0	15,000			10,000	5,000 機借用料	継続
19	フェスティバル体験 コーナー（土曜日）		フリー 30人 無料	11月	15,000	15,000	0	15,000	5,000		10,000		
20	フェスティバル体験 コーナー（日曜日）		フリー 30人 無料	11月	15,000	15,000	0	15,000	5,000		10,000		
21	フェスティバル ミニコンサート	地域交流	フリー 50人 無料	11月	50,000	50,000	0	50,000	30,000			20,000 ピアノ調律代	継続
22	干支の木目込み人形作り		仲間・生きがいづくり	11月 2回	48,000	18,000	30,000	48,000	12,000 講師1人	6,000 助手@3,000	30,000		
				3合計	274,000	214,000	60,000						
				3/5合計	736,000	345,000	391,000						

平成30年度 自主事業計画書（案）

4/5

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 継続 等		
					総経費	収入		支出						
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他		
23	お正月フラワーアレンジメント	仲間・生きがいづくり	一般 15人 2,000円	12月 1回	45,000	15,000	30,000	45,000	10,000	35,000		継続		
24	新春 招福獅子舞と落語の会		一般 30人 無料											
25	手前味噌を作ろう		一般 20人 1,000円	1月 1回		37,000	17,000	20,000	37,000	6,000 @6,000円	3,000	28,000	継続	
26	新春 鎌倉歴史散策	仲間・生きがいづくり	一般 15人 500円	2月 1回	10,000	2,500	7,500	10,000	6,000 @6,000円	4,000 保険・拝観料		継続		
27	バレンタインケーキ作り		一般 16人 1,000円											
28	3か国周遊粉ものの旅	仲間・生きがいづくり	一般 12人 3,000円	2月～3月 3回	58,000	22,000	36,000	58,000	18,000 @6,000円	40,000		継続		
29	お楽しみ映画会		フリー 60人 無料											
				4合計	235,000	125,500	109,500					30,000 DVD借用料	新規	
				4/5合計	971,000	470,500	500,500							

平成30年度 自主事業計画書（案）

5/5

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 ・ 継続				
			②募集人数		総経費	収入		支出								
			③一人当たり参加費			施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他				
30	横綱チュチュ公演	地域交流	フリー	3月	30,000	30,000	0	30,000	30,000			継続				
			60人													
			無料													
31	足もみとリンパマッサージ	仲間・生きがいづくり	一般	3月	19,000	4,000	15,000	19,000	18,000	@6,000円	1,000 オイル代	継続				
			15人													
			1,000円	3回												
32	まつり寿司作り	仲間・生きがいづくり	一般	3月	27,000	15,000	12,000	27,000	6,000	6,000	15,000	新規				
			12人													
			1000円	1回					@6,000円	助手2人						
33	Myアクセサリー作り	仲間・生きがいづくり	一般	3月	36,000	12,000	24,000	36,000	12,000	@6,000円	24,000	継続				
			12人													
			2,000円	2回												
34	オリジナル小物作り	仲間・生きがいづくり	一般	10月	26,000	11,000	15,000	26,000	10,000	6,000	10,000	新規				
			15人													
			1,000円	2回						助手1人						
35	4館合同事業「横浜名店（霧笛楼）シェフに学ぶ」	仲間・生きがいづくり	一般	未定	5,000	0	5,000	5,000	0	5,000	継続					
			5人													
			1,000円	1回												
36	プララテナントとの共同事業（フラワーアレンジメント）	地域連携	一般	未定	23,000	13,000	10,000	23,000	5,000	3,000	15,000	新規				
			10人													
			1,000円	1回						助手1人						
				5合計	166,000	85,000	81,000									
				5/5合計	1,137,000	555,500	581,500									

平成30年度 ワンパク事業計画書（案）

1/2

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自主事業予算額							新規 継続等	
					総経費	収入		支出					
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他	
1	お楽しみ人形劇	子育て支援	乳幼児親子 30人 無料	4月～3月 10回	94,000	94,000	0	94,000	94,000				継続
2	こどもの日出張ワンパク工作教室 午前の部		フリー 30人 無料	5月 1回	16,000	16,000	0	16,000	5,000	6,000	5,000		継続
3	こどもの日出張ワンパク工作教室 午後の部		フリー 30人 無料	5月 1回	16,000	16,000	0	16,000	5,000	6,000	5,000		継続
4	母の日のプレゼントを作ろう！	子育て支援	小学生 15人 300円	5月 1回	16,000	11,500	4,500	16,000	6,000		10,000		継続
5	父の日にプレゼントを作ろう！（クッキー作り）		小学生 20人 300円	6月 1回	16,000	10,000	6,000	16,000	6,000		10,000		継続
6	日清オイリオ工場見学		小学生 10人 100円	7月 1回	1,000	0	1,000	1,000				1,000	新規
7	夏休み工作教室	子育て支援	小学生 15人 300円	8月 1回	20,000	15,500	4,500	20,000	6,000	3,000	10,000	1,000	継続
8	ワンパク科学体験教室		小学生 15人 300円	8月 1回	17,000	12,500	4,500	17,000	6,000	3,000	7,000	1,000	継続
				1 合計	196,000	175,500	20,500						

平成30年度 ワンパク事業計画書（案）

2/2

施設名：横浜市杉田地区センター

	事業名	事業目的	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	開催時期 及び回数	自　主　事　業　予　算　額								新 継 続 規 ・ 等		
					総経費	収入		支出							
						施設負担分	参加費	支出合計	講師謝金	その他人件費	材料費	保険等他			
9	ペットボトルで口ケツト作り	地域連携 青年指導員協働	小学生	9月 1回	25,000	17,500	7,500	25,000	15,000		9,000	1,000	継続		
			15人												
			500円												
10	民話の影絵	子育て支援	フリー	12月 1回	10,000	10,000	0	10,000	10,000				継続		
			30人												
			無料												
11	わんぱく書道教室	子育て支援	小学生	1月～3月 6回	62,000	2,000	60,000	62,000	36,000	18,000	8,000		継続		
			15人												
			4,000円						講師1人						
12	わんぱく茶道	子育て支援	小・中学生	3月 1回	12,000	7,500	4,500	12,000	6,000	3,000	3,000		新規		
			15人						講師1人						
			300円												
13	七夕 出張ワンパク工作教室 午前の部	地域連携 プララ都市開発	フリー	7月 1回	16,000	16,000	0	16,000	5,000	6,000	5,000		新規		
			30人						講師1人	助手2人					
			無料												
14	七夕 出張ワンパク工作教室 午後の部	地域連携 プララ都市開発	フリー	7月 1回	16,000	16,000	0	16,000	5,000	6,000	5,000		新規		
			30人						講師1人	助手2人					
			無料												
15					0				0						
				2 合計	141,000	69,000	72,000								
				2/2合計	337,000	244,500	92,500								

平成30年度 「杉田地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	50,404,000		50,404,000		50,404,000	横浜市より
利用料金収入	4,300,000		4,300,000		4,300,000	利用料金収入
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	674,000		674,000		674,000	自主事業参加費
自主事業収入			0		0	
雑入	920,000	0	920,000	0	920,000	
印刷代	400,000		400,000		400,000	印刷・コピー代
自動販売機手数料	400,000		400,000		400,000	自動販売機手数料
駐車場利用料収入			0		0	
その他（預金利息）	120,000		120,000		120,000	※カラオケ収入計上 預金利息計上せず
収入合計	56,298,000	0	56,298,000	0	56,298,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,614,000	0	19,614,000	0	19,614,000	
給与・賃金	17,073,000		17,073,000		17,073,000	常勤・スタッフ
社会保険料	1,618,000		1,618,000		1,618,000	事業主負担分
通勤手当	800,000		800,000		800,000	通勤費
健康診断費	105,000		105,000		105,000	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	横浜市勤労者福祉共済
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,480,000	0	2,480,000	0	2,480,000	
旅費	100,000		100,000		100,000	事務連絡、会議等出張旅費
消耗品費	900,000		900,000		900,000	事務用消耗品
会議賄い費	30,000		30,000		30,000	会議用茶菓代
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	利用申込書等印刷代
通信費	350,000		350,000		350,000	電話代、インターネット使用料、郵便代等
使用料及び賃借料	100,000	0	100,000	0	100,000	
横浜市への支払分			0		0	目的外使用料は業者負担のため未計上
その他	100,000		100,000		100,000	NHK受信料、清掃用具レンタル料
備品購入費	150,000		150,000		150,000	什器備品購入費
図書購入費	0		0		0	図書購入は二ーズ対応費より支出
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	施設損害賠償責任保険料
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	職員・スタッフ研修費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	500,000		500,000		500,000	AEDリース料、監視カメラシステムリース料
手数料	160,000		160,000		160,000	ホームページ更新等
その他	10,000		10,000		10,000	諸費
事業費	1,474,000	0	1,474,000	0	1,474,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,474,000		1,474,000		1,474,000	
自主事業費			0		0	
管理費	25,232,000	0	25,232,000	0	25,232,000	
光熱水費	3,885,000	0	3,885,000	0	3,885,000	
電気料金	3,050,000		3,050,000		3,050,000	電気使用料
ガス料金	35,000		35,000		35,000	ガス使用料
水道料金	800,000		800,000		800,000	水道使用料
清掃費	1,956,000		1,956,000		1,956,000	定期清掃費
修繕費	1,070,000		1,070,000		1,070,000	施設修繕費 ※空調設備等小破修繕
機械警備費	150,000		150,000		150,000	機械警備費
設備保全費	1,830,000	0	1,830,000	0	1,830,000	
空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	空調機器保守
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	230,000		230,000		230,000	電気設備、電話交換機等保守
害虫駆除清掃保守			0		0	
その他保全費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	印刷機・コピー機・チャージ保守、ごみルート回収他
駐車場設備保全費			0		0	
共益費	16,341,000		16,341,000		16,341,000	共益費・修繕積立金
公租公課	2,243,000	0	2,243,000	0	2,243,000	
事業所税	258,000		258,000		258,000	法人、市県民税
消費税	1,985,000		1,985,000		1,985,000	消費税
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	3,955,000	0	3,955,000	0	3,955,000	
本部分	3,955,000		3,955,000		3,955,000	事務局経費
当該施設分			0		0	
二ーズ対応費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	利用者二ーズ対応（図書購入含む）
支出合計	56,298,000	0	56,298,000	0	56,298,000	
差引	0	0	0	0	0	

平成 30 年度横浜市杉田地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>項目：指定申請書の事業計画書に依拠</p> <p>(2) イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>以下の地域特性、地域ニーズに、自主講座開催、共有ラック設置、フェスティバル開催、自主講座受講者のグループ化、図書購入、広報媒体を活用するなどして対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣に公的機関が豊富に立地 ・異世代・グループ交流が必要 ・一部の地域で、孤立化が進行し、人と人の結び付きが弱い。 ・子どもの健全育成への要望が高い。 ・勤労現役世代が転入し、利用も多い。 ・高齢化率の高くなっている地域が多くなっている。 ・防犯防災対策の充実への要望が高い。 ・プララ杉田 4 階に立地。商店街振興への要望が高い。 <p>ウ 公の施設としての管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への公平・公正な対応 ・忘れ物を神奈川県警「施設占有者のしおり」で管理 ・災害マニュアルの整備 ・磯子区防災マップや津波避難施設表示を屋内外掲示板に表示 <p>(4) エ 利用者サービスの把握と運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者の声」ボックスの設置：通年 ・センター委員会の開催：年 2 回 ・利用者懇談会の開催：年 1 回 			

	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの実施：年1回 ・自主事業の際の受講者アンケート：隨時 ・スタッフ意見や提案による改善：通年 <p>オ 利用者サービス向上の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ・常勤職員の対応力向上 ・センター利用環境の向上 ・区役所との連携 ・学校を含めた近隣公的機関との連携強化 ・プララ専門店会との連携強化 		
	<p>事業計画書</p> <p>(3) ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員最低限1名常駐シフト ・スタッフ交替時の15分の連絡・申し送り ・可能な限り地域の方を新採用 		
業務運営	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が連絡網を携行 ・セコム緊急通報器具を設置 ・防災訓練、緊急時研修の実施 ・3月11日は、利用者を含めた防災訓練の実施 ・区役所からの防災メール受信 ・磯子区区民利用施設協会が実施する救急救命・AED研修を受講 		

(4) ア 設置理念を実現する運営内容

- 運営方針 I 日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上

スタッフ対応への利用者満足度 90%以上

利用者数 120,000 人以上

諸室稼働率 58%以上

運営方針 II 一層の地域コミュニティ醸成

講座受講者の自主グループ化 12 グループ以上

新規登録団体数 50 団体以上

講座講師に地域で活動する人材の登用

杉田連合町内会をはじめとする自治会町内会等への支援

運営方針 III より魅力ある（行列のできる）自主事業（以下「講座」）の展開

以下の 3 着眼点に基づく多様な分野の講座を開設

〈目標数〉

	事業数	参加者数
一般事業	3 6	延べ 3500 人
ワンパク事業	1 4	延べ 750 人

着眼点 1 多様なニーズ対応講座

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、劇・映画、歴史、芸能・落語等、子ども向けには、ワンパクホリデー事業実施

着眼点 2 地域ニーズ対応講座：地域貢献をさらに進めるため、当センターの立地特性や地域ニーズへの対応を強めた講座

分野：公的機関との連携・共催、杉田の歴史・伝統・地域への

	<p>愛着の深化、異世代・異グループ交流促進、子どもの健全育成、勤労現役世代支援、高齢化進展対応、商店街振興</p> <p>着眼点3 センター委員企画講座：より開かれたセンター運営を指向し、センター委員企画による講座を開催</p> <p>イ 利用促進策</p> <p>(ア) 利用者増</p> <ul style="list-style-type: none"> ・53自治会町内会等を活用したセンターニュースでの広報 ・県内全域で企業活動を展開する不動産会社のチラシ等の活用 ・センターフェスティバル実施時に、プララと相互に新聞チラシ広報、スポンサーシップによるノベルティ供与 ・プララ実施の季節のイベント会場で、出前講座開催 ・多様な分野各年齢層に配慮した新着本購入 ・いそご地域活動フォーラム主催パネル展に参加 <p>(イ) 利用率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料理室の稼働率向上策：ワンパクホリデー事業を含めた様々な料理教室開催、受講者を自主グループ化し料理室を再利用促進 ・勤労者向けの講座や、親子で作る料理教室 ・地域企業との共催事業等 <p>キ 横浜市重要施策に対する取組</p> <p>(ア) 情報公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸室の利用状況、センター委員会、「利用者の声」内容、利用者アンケートを室内掲示板やホームページで公開 <p>(イ) 人権尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設協会主催の人権研修に出席、地域ケアプラザ等へ専門家の講師に依頼してのOJT学習会を開催 <p>(ウ) 環境への配慮</p>		
--	---	--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨコハマ3R夢プランの沿った分別収集の実施等 ・リサイクル文庫の設置 <p>(エ) ヨコハマ健康スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よこはま健康スタンプラリーに参加 ・健康、スポーツ等に関する自主講座実施、 <p>(オ) 市内中小企業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業への優先発注し、プララとの連携を強化 <p>(カ) 横浜市民の読書活動の推進に関する条例の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズに応える新着本の購入など <p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者への委託、適時適切な小破修繕、きめ細かな日常点検や清掃、区役所・施設協会事務局・プララ都市開発㈱と緊密な連絡調整 		
職員育成	<p>(3) イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>(ア) 個人情報保護等の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設協会の「個人情報取扱いに関する方針」を職員に周知徹底し、館長を個人情報保護責任者とするなど責任と管理体制を明確化 ・館で収集する個人情報は必要最小限化 <p>(イ) 個人情報保護の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設協会主催の研修やOJT研修 <p>(ウ) 職員の研修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設協会や横浜市が主催の職員研修に参加し、施設ではOJT研修を実施 		

財務	<p>(7)</p> <p>ア 収入計画とイ 増収策</p> <ul style="list-style-type: none"> 諸室稼働率の向上による利用料金の増収 <u>稼働率：58%以上 利用料金収入：4,300千円以上</u> <p>ウ 支出計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 経費削減策：自主事業では講座の見直しと受講者負担の徹底、広報自治会町内会との連携等、講座では、地域ケアプラザなどに講師依頼、フェスティバルでは、企業協賛を活用、冷暖房温度の適正管理、見積もりや入札による外注費節減 <p>4) カ ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用料金の約3割を、主に、新聞三紙購読、新着本購入、利用者ニーズに即した備品購入に充当 		
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)			
利用者等の意見		<意見、要望に対する対応>	

『自己評価』

- A : 計画、目標を上回って実施
- B : 計画、目標を保持して実施
- C : 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載